就職活動

仕事の種類

【目的】

☑ 業種と職種の違いを理解する

☑ 業種と職種の種類や特徴を調べる

主なワークの種類

個人ワーク　グループワーク

受講日：

氏　名：

COPYRIGHT © LITALICO Inc. ALL RIGHTS RESERVED.
LITALICO 仕事ナビ事業所運営サポートパックをご契約の事業所以外での使用や転載、改変を禁止します。

仕事の種類

1 仕事の種類を知るメリット

世の中にある仕事の種類を知ることで、仕事の選択の幅が広がります。
今回のプログラムでは、色々な角度から仕事の種類を知り、就活に役立てましょう。

2 業種と職種の違い

仕事と関連する言葉に「業種」と「職種」があります。

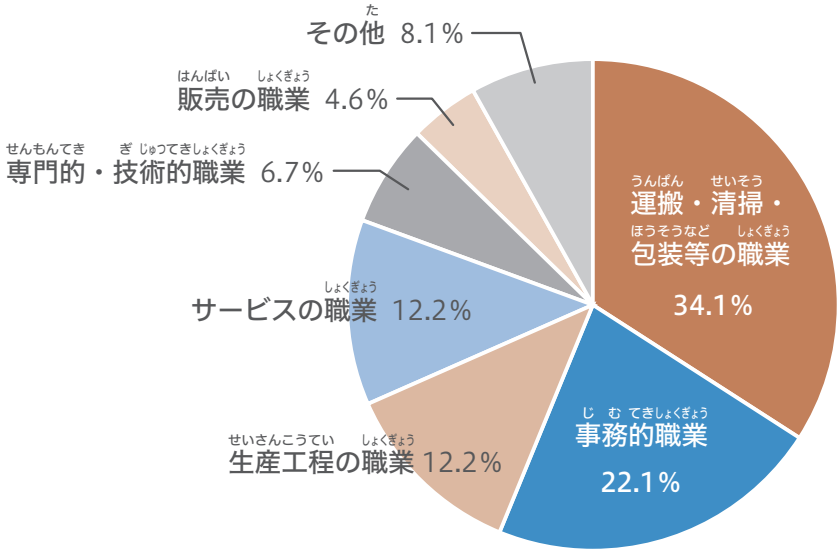
業種とは…業界・事業の種類のこと　（例）小売業、金融業、建設業　など

職種とは…職業・仕事の種類のこと　（例）販売職、事務職、製造職　など

3 障害者雇用の就職状況

下のグラフは、障害者雇用の就職状況です。

それぞれの職業がどのくらいの比率になっているか確認しましょう。



その他 8.1%

- 農林漁業の職業 2.9%
- 輸送・機械運転の職業 2.9%
- 保安の職業 1.2%
- 建設・採掘の職業 1.0%
- 管理的職業 0.1%

引用：厚生労働省＜平成 30 年度・障害者の職業紹介状況等＞より

グループワーク

グループに分かれ、調べる業種と職種を決め、ワークシートに調べた情報を書き込みましょう。

業種名	業種の内容	企業の例
記入例 食品業界	● 第１次産業 原材料を作る（農業など） ● 商社、卸 原材料を国内・国外から買い付けて、食品メーカーなどに売る ● 食品メーカー 原材料を加工し食品を作る	● △△スパイス（商社） ● ○○食品（メーカー）

職種名	業務内容	必要なスキルや求める人材
記入例 一般事務	• 電話、メール、来客対応 • 文書・資料作成 • ファイリング • データ集計	• コミュニケーション力 • Word・Excel • 電話やメールのマナー • 幅広いことをコツコツできる人

個人ワーク

グループワークを参考に、興味がある業種や職種があれば下に書いてみましょう。

業種名	なぜ興味を持ったか
	▶
	▶
	▶

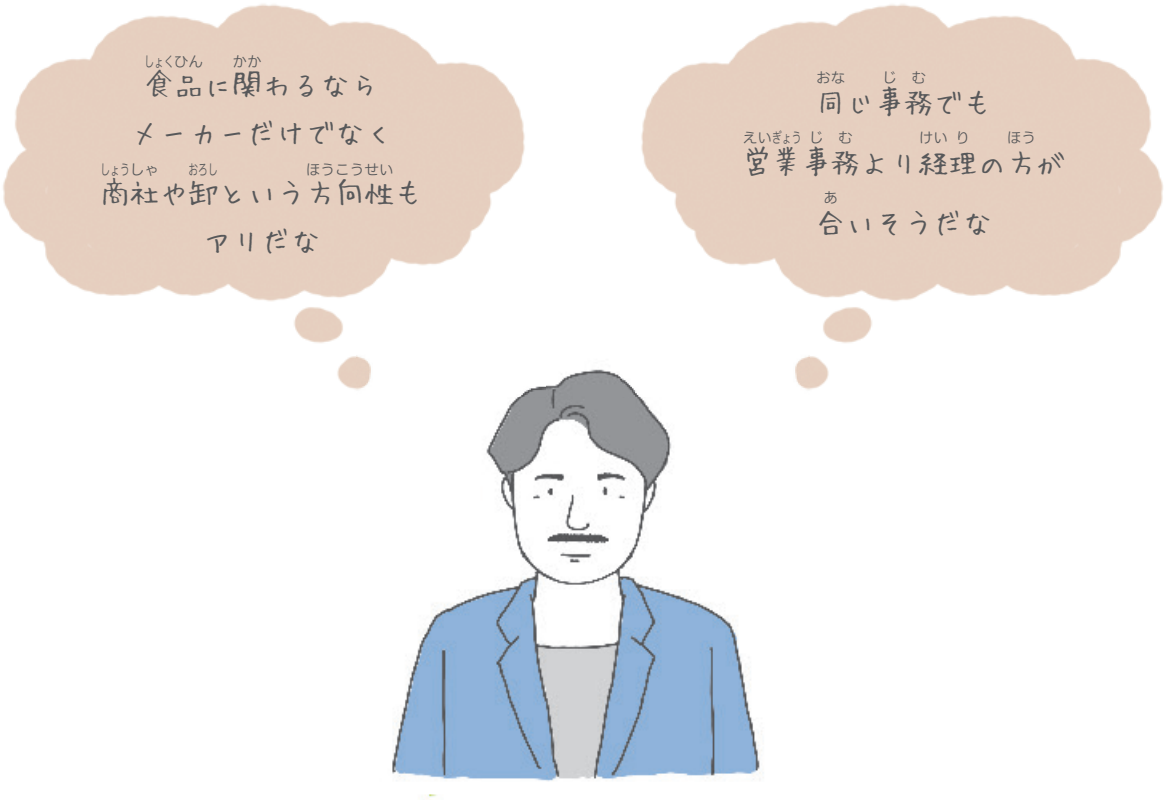
職種名	なぜ興味を持ったか
	▶
	▶
	▶

4 仕事の種類から適職を考えよう

業種・職種について理解を深めると、自分に合う仕事を見つけやすくなります。

【Aさんの場合】

- パソコン業務が得意
- 人との関わりが多いと疲れてしまう（常時関わる人は5人が理想）
- 静かで落ち着いた環境で働きたい



おわりに

すでに希望職が決まっている方は、業種や職種を調べることで、
よりその仕事に詳しくなり、考えを深めることができます。
まだ希望職が決まっていない方は、まず業種や職種をたくさん知り、
そこから希望職をしぼっていくと良いでしょう。

本日の学び・気づき・明日から実践できそうなこと

メモ